

# 飲酒運転撲滅宣言企業

## 株式会社 寿陽建設(すやけんせつ)



### ○ 株式会社 寿陽建設 様の紹介

人と生活・人と安全を結ぶ

株式会社寿陽建設は、北九州市内を中心に福岡県内の交通安全施設を設置し、市民・県民の交通事故から守る行政機関のお手伝いをしています。

北九州市道路サポーターとして会社周辺の清掃活動を行い、町内の美化に貢献しています。

『誠実な仕事で社会へ貢献』を社訓に飲酒運転撲滅を含めて、全社員安全への意識を持って日々向上しています。



企業HP : <http://www.suya.gr.jp/>

住所 : 北九州市小倉南区下貫一丁目13-13 (TEL: 093-473-5500)

### ○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

- ① 従業員等への広報啓発活動を実施しています。
  - ・毎朝、朝礼時に飲酒運転撲滅宣言を全員で唱和。
  - ・アルコールチェッカーの場所に飲酒運転撲滅のミニのぼりを設置して、社員一同に飲酒運転防止を周知。
  - ・会社の掲示板等に、飲酒運転撲滅ポスター等を掲示。
  - ・毎月25日にあわせて、飲酒運転防止について責任者が指導。
  - ・宴会の席では、始まる前にハンドルキーパーを決めてから実施。
- ② 従業員等が業務上飲酒運転を防止するための取組を実施しています。
  - ・社員が自宅出発時には、家族による呼気検査を実施。
  - ・さらに会社到着時にも安全運転管理者立会の上、アルコールチェッカーによる呼気検査を社員全員実施。福岡県飲酒運転撲滅運動条例公布の平成24年以降毎日、個人の記録を確認表に記載。
- ③ 従業員等への社内研修を実施しています。
  - ・月1回の事故防止会議等において、飲酒運転撲滅等の研修会の実施。
- ④ その他の取組
  - ・四季の交通安全運動及び飲酒運転撲滅キャンペーン・イベント等に積極的に参加し、街頭啓発等を実施。
  - ・毎日、自社前の県道の清掃活動を行い、通学児童等に対して交通安全指導を実施。

アルコールチェッカーの場所に飲酒運転撲滅のミニのぼりを設置して、社員一同に飲酒運転防止を周知しています。



アルコールチェッカーによる呼気検査を社員全員が実施しています。



## ○ 株式会社 寿陽建設様にインタビューに答えていただきました！！

Q 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

A 取引先が官公庁及び福岡県警ということ、また、取り扱っている営業品目が、交通安全施設の設置が主体であり、県民・市民の安全を守る仕事をしているからこそ、社員全員の意識を持って取り組める事案と思ったからです。



ステッカーやのぼりを職場に掲示して、飲酒運転撲滅の意識向上に努めています。



Q 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

A 福岡県は、平成18年飲酒運転事故により幼児が3名死亡、平成23年帰宅途中の高校生2名が死亡する大きな事故が全国で話題になりました。その頃から飲酒運転撲滅は、弊社の中でも意識をそれぞれが持つようになりましたが、会社を挙げて取り組む事で強い意識を持っています。例としては、酒量を考えて飲酒し、翌日のアルコールチェックをパスする。また、飲酒する日を考え依存しないようにしている様です。

Q 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A 飲酒運転事故は、本人だけでなく家族・会社、そして一番は被害にあわれた方及びその家族を含めみんなが不幸を背負ってしまいます。

「後悔先に立たず」など後に後悔する事は、わかっています。だからこそ日々の意識を共有し、飲酒運転撲滅に取り組み後悔のない人生をみんなです歩みます。